

【礼拝賛美】鹿のように
谷川の流れを慕う鹿のように
主よわが魂 あなたを慕う
あなたこそ わが盾
あなたこそ わが力
あなたこそ わが望み
われは主を仰ぐ

蒲田の街を歩いてみると、報道されて
いる円安の影響を身近に感じます。

一つには観光客と思われる外国人が多
く目につくことです。以前は東アジア系
の方が中心でしたが、最近は欧米系の方
も増えていきます。世界各地から人々が日
本を訪れていることが分かります。

スーパーやコンビニに入ると食品など
の物価の値上がりを感じます。主婦・主夫
にとっては頭の痛いところす。周りの
方たちの話でも、やりくりを工夫してい
ることをよく聞きます。

日本の経済 社会はこれからどこへ向
かうのか、心配の種は尽きません。

これからの日本社会の課題の一つは
「貧困」と言われます。社会の現実で苦
しみにあえぐ人々に教会はどんなメッセ
ージを語るのか。そしてその言葉をどの
ように具現化するのか。これらにどう答
えるかが問われていることを受け止め、
考えなければなりません。

【キリスト教界ニュース】

・星野富弘さん召天 詩画作家の星野富
弘さんが4月28日に呼吸不全のため
78歳で召天。大手新聞をはじめ一般のメ
ディアでも一斉に報じられました。

「富弘カレンダー」でおなじみ。毎年、
教会を通じて購入している方は多くいら
っしゃいます。20年以上前には、教会の
ツアーで富弘美術館(群馬県)を訪問した
こともありました。星野さんは中学校の
体育教師としてクラブ活動の指導中に頸
椎を損傷。手足の自由を失い人生を悲観
する中で、口に筆をくわえて文や絵を書
き始めました。1974年に入信。多くの
作品を通して神様の恵みと生きる望みを
伝えた生涯でした。



神は、どのような苦しみのときにも、私
たちを慰めてくださいます。それで私
たちも、自分たちが神から受ける慰め
によって、あらゆる苦しみの中
にある人々を慰めることができます。私
たちにキリストの苦難があふれてい
るように、キリストによって私たちの
慰めもあふれているからです。

「リント人への手紙第一 1章4、5節

う受け止めるかによって、それを自分の
人の糧とすることはできるといいます。

出来事は変えられないけれど、意味づけ
受け止め方は変えられます。それによ
り自分のこれからの生き方を前向きに
変えることができます。

パウロは、私たちは苦しみを経験する
けれども、そこで神の慰めを経験でき
ると言っています。苦しみ自体は喜ば
しくはありません。しかし、人は苦
しみを通して「神の慰め」を知るこ
とができるのです。そういう

点で、キリスト者は苦しみにも積極的な
意味を見出すことができます。

「慰め」という言葉はギリシャ語で「パ
ラクレシス」です。この言葉と通じるの
が「パラクレトス」で「助け主」とい
う意味です。これは「聖霊」について示
しており、神自身は気落ちして倒れそうに
なっている者の側にいて下から支えてく
ださることを意味します。だからキリス
ト者は苦しみを経験しても神の支えに
励まされて望みを抱いて進むことが
できます。

そしてそのような人は、苦しみを
経験する人を慰める存在にもなる
パウロは言います。人生のマイナス
と思える過去の出来事が、苦しむ
誰かに神の慰めを伝える未来へと
変えられるのです。

キリスト者である私たちは恵み深い
生涯に生かされています。(泰)

私たちの人生には苦しみが伴います。そ
のようなときに人は、「なぜこんなことが起
こるのか?」「どうして私がこんな目に遭
うのか?」と葛藤し、悩み、嘆くもので
す。どんなに嘆いても変わらない現実
は、日々の生活に重くのしかかります。

「過去と他人は変わらない。変えられる
のは未来と自分自身だ」という言葉が
あります。私たちはどんなに頑張っても
起こってしまった出来事それ自体を
変えることはできません。けれども、
その出来事とど

5月5日	聖日礼拝
第1礼拝	9時 荻野牧師 (録音)
第2礼拝	11時 荻野牧師 高橋美姉
前奏	
招詞	イザヤ書43章1節
会衆賛美	聖歌36
会衆賛美	鹿のように
主の祈り	
交誼	詩篇121篇1〜8節 (旧約聖書 1070頁)
礼拝祈禱	
使徒信条	
聖書朗読	コリント人への手紙第二 1章3〜11節 (新約聖書 355頁)
説教	苦難と慰め 荻野泰弘牧師
聖餐	(第2礼拝)
会衆賛美	聖歌653
献金	
頌栄	聖歌376
祝祷	
報告	
感謝祈禱	奏楽

※第1礼拝は、礼拝後に聖餐式

【招詞(主の招きのことば)】
イザヤ書43章1節「恐れるな。わたしはあなたがたを贖ったからだ。わたしはあなたの名を呼んだ。あなたはわたしのもの。」アーメン

【本日の予定】

■会堂清掃 礼拝終了後

■小学科ホザナ礼拝 3階 11時

■バイブルカフェ

談話室 12時半〜

■各会例会

ダニエル会 3階304, 305

ミモザ会 3階301〜303

オリーブ会 4階牧師室

青年会 シオン館

*荻野牧師 夕方に東京育成園での夕礼拝の奉仕に向出。

【本日の礼拝奉仕者】

■第1礼拝

礼拝祈禱 司会者

聖書朗読 司会者

献金1階

献金祈禱 司会者

報告

受付

配信 配信チーム

■第2礼拝

礼拝祈禱 司会者

聖書朗読

献金1階

1階

2階

献金祈禱 司会者

報告

会場

受付

パワポ パワポチーム

【来週の礼拝説教】

説教者 田中師

聖書箇所 ヨハネの福音書

19章23〜27節

【5月のお知らせ】

■母の日礼拝

5月12日(日) 説教 田中英師

■ペンテコステ礼拝

5月19日(日) 説教 荻野牧師

■教会総会

5月26日(日)

13時半〜 1階礼拝堂

※11日(土)15時より、総会資料の製本作業です。お手伝いくださる方を募集しています。3階に集まってください。

【聖務表の変更事項】

・霊修会訪問アピール 日程変更

5月26日 ↓ 6月2日

都合で6月2日に変更いたします。

霊修会実行委員会より海老原努兄(取手

シオン)がアピールに来てくださいます。

《ペンテコステと旧約聖書》

ペンテコステはキリスト教会にとつてはとても大事な記念日です。聖霊が降ったこの日は教会の誕生日です。ペンテコステは五旬節ともいわれます。「旬」とは「十」を現し、過越祭から50日目ということとす。五旬節は、もともと神の民にとって大切な日でした。

■七週の祭り イスラエルの三大例祭とは、過越の祭り、七週の祭り、仮庵の祭りです。七週の祭りは過越の祭りから七週間(49日)を数える春の収穫祭で小麦の収穫を祝いました。この日には神殿でパンが2つさきげられます。これはイスラエル人と異邦人を現します。聖霊に導かれて福音が世界のすべての人に宣べ伝えられることを示しています。

■十戒の授与 七週の祭りは十戒の授与を記念する日でもありました。出エジプトにおいて十戒が授けられたのは過越の出来事から50日目。イスラエルが神の民となるために十戒が授けられたように、キリストを信じる者には聖霊が与えられたのです。

・わくわくサンデー 報告

午前中は3階で礼拝をささげ、昼ご飯をみんなで作って平和の森公園へ。ゴールデンウィーク初日でしたが、平和の森公園は空いていて気兼ねなく思いっきり遊ぶことができました。レギュラーメンバーに加えて教会員の家族も参加。子どもたちもスタッフや家族も楽しく遊びました。事故なく帰れたことも感謝です。お祈りをありがとうございます。